

TATSUYA SAITO

《Double Horizon》

齋藤 達也 | Abacus

インタラクティブアートディレクター | 作家

エンジングラフィック：清水快、楠崎祐樹 (N sketch)
モーショングラフィック：永末実直樹
サウンドデザイナー：須田伸一 (Tweth)

Engineering：Yuki Anezaki, Kye Shimizu (N sketch)
Motion Graphic：Marie Nagasue
Sound Designer：Shinichi Suda (Tweth)

日本博京都府域展開アート・プロジェクト
Japan Cultural Expo in
Kyoto Prefecture Art Project
alternative-kyoto.jp

ALTERNATIVE
KYOTO
もうひとつの京都

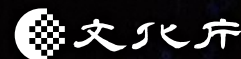
現実と空想のはざままで
Between Reality and Fantasy

光のアトリエ
Artspace of the Light
〈京都府北部展開事業〉

2020年10月16日[金]—11月23日[月祝] 18:00—21:00

金・土・日・祝日のみ公開〈11月2日(月)は臨時公開〉

元伊勢籠神社 | 入場無料 | alternative-kyoto.jp/digital



主催「海の京都・天橋立地区協議会 / 京都府 第23回文化庁メディア芸術祭協賛事業 SPONSORS Amanohashidate Area Association / Agency for Cultural Affairs / Kyoto Prefecture

令和2年度日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業

ALTERNATIVE KYOTO

Artspace of the Light
Between Reality and Fantasy
alternative-kyoto.jp

DATE October 16 (Friday) –
November 23 (Monday),
6pm – 9pm
※Open only Fri., Sat., Sun., &
National holiday
(temporary opens : Nov.2.Mon)

VENUE Motoise Kono Shrine
(Admission free)

WEB alternative-kyoto.jp/digital

日本三景の一つ天橋立エリアを、「現実と空想のはざままで」のテーマの下、光と映像、そしてサウンドを用いたデジタルアートによる幻想的な世界として演出します。この作品では、天橋立という場所が本来持つ意味を表現することを目指しています。空のことを「天」(アマ)といい、またその下に広がる海のことを「アマ」と呼びます。なぜ空と海が共通の音で言い表されるのか。水平線のかなたに見えるその境界を望む天橋立の成り立ちにも由来する、二つの世界に挟まれた境界を表現したインスタレーション作品を天橋立の聖地、元伊勢籠神社参道で展示します。海の水面あるいは、流れていく雲のようにも見える、プロジェクションと霧の装置によって立体的に表現された空間を身体的に体験してみてください。

Amanohashidate, one of Japan's "three most scenic spots," features a project called "Between Reality and Fantasy," which uses light, moving image, and sound to create a fantastical experience. The artwork "Double Horizon" intends to describe the original meaning of "Amanohashidate." In the Japanese language, both the sea and the sky are called "Ama." Why are these two different elements expressed with the same sound? Saito's installation work suggests a space that—derived from the origin of Amanohashidate—looks beyond the horizon. The work will be exhibited at the approach to Motoise Kono Shrine, a sacred place that inherently occupies a liminal margin between two worlds. Please feel free to experience this artwork, which makes use of looming fog and projections to give us the illusion of a three-dimensional sea surface, or flowing clouds.



齋藤 達也 | SAITO Tatsuya

カリフォルニア大学ロサンゼルス校芸術学科、東京芸術大学映像研究科修了後、クリエイティブ・グループ Abacus を設立。人間の知覚や認知についての洞察とメディアテクノロジーによるその拡張を研究の軸として、インスタレーション、ミュージックビデオ、プロダクト、テレビ、書籍等多岐にわたる領域で表現活動を行なっている。近年ではNHK紅白歌合戦にて竹内まりやの映像演出を担当。著書に『指を置く』(美術出版社・佐藤雅彦との共著)『うごく!カードアニメーション』(ココヨ S&T) 等。携わった作品は文化庁メディア芸術祭優秀賞、国際エミー賞ノミネート、イタリア賞グランプリ、NY ADC 金賞、D&AD Wood Pensil、グッドデザイン賞、one show ゴールド、L' Oreal 色の科学と芸術賞銅賞、フランス Laval Virtual グランプリおよび科学技術賞同時受賞等。ARS ELECTRONICA CENTER(オーストリア)、TENT LONDON(イギリス)、ジュネーブ現代イメージセンター(スイス)、P2ギャラリー(台湾)、21_21 DESIGN SIGHT、NTT InterCommunication Center、ギンザ・グラフィック・ギャラリー(ggg)、水戸芸術館等国内外で展示多数。東京芸術大学より博士号(映像メディア学)を授与。

電車でのアクセス

京都	JR山陰本線+京都丹後鉄道 約2時間	丹後鉄道 天橋立駅
大阪	JR福知山線+京都丹後鉄道 約2時間20分	

※天橋立駅からの詳しいご利用方法は
「丹後海陸交通」へお問い合わせください

約
20分
路
線
バ
ス
等
観
光
船

車でのアクセス

京都	京都縦貫道経由 約1時間15分	元伊勢 籠神社
大阪	京都縦貫道経由 約1時間40分	



【関連イベント】

10月下旬より、天橋立公園内及び国分寺跡(丹後郷土資料館)等にて国際的に活躍するアーティストによるデジタルアート作品を展示。詳しくはwebサイトなどで随時発表していきます。
<https://alternative-kyoto.jp/digital/>

【ご来場の皆様へ(新型コロナウイルス感染拡大防止のために)】

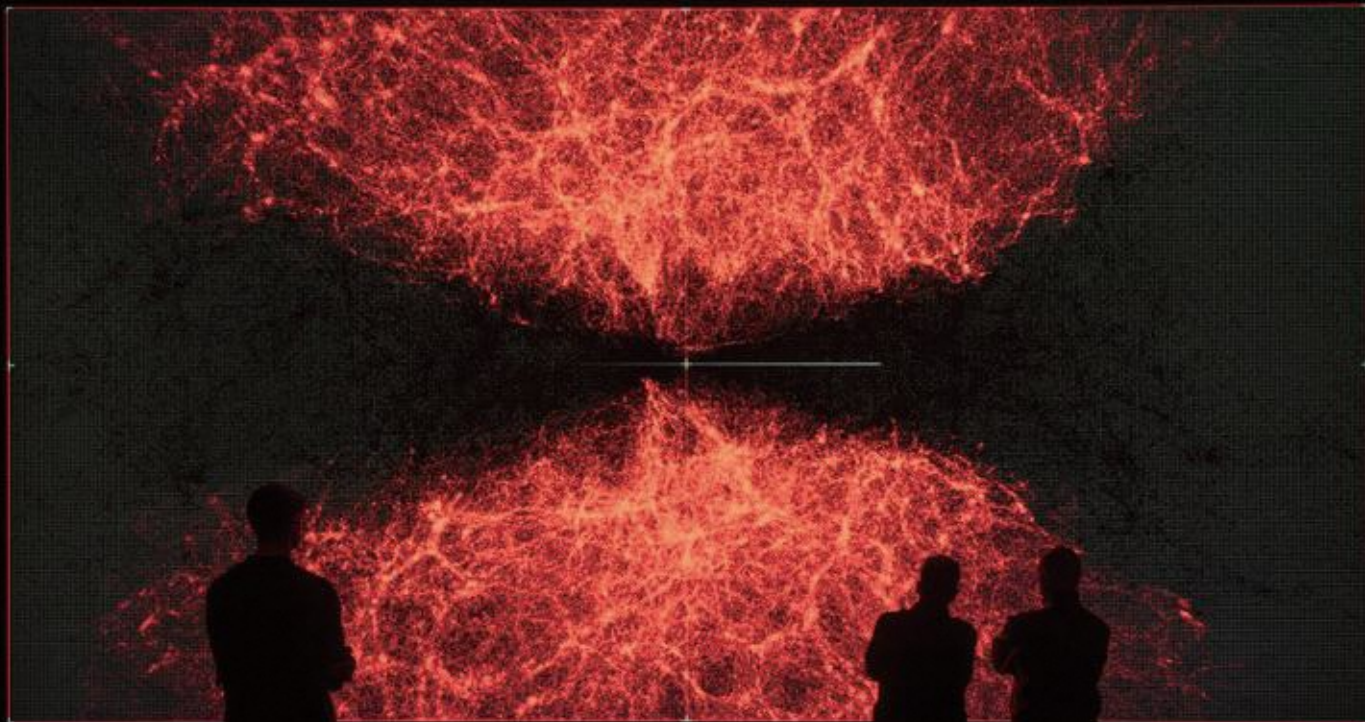
- 1) マスクを着用の上、互いの距離を1~2m程度あけて下さい。
 - 2) 発熱等の症状がある方はご来場をお控え下さい。
- なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、実施内容を変更する場合があります。ご了承ください。

【問合せ先】

天橋立駅観光案内所 〒626-0001 京都府宮津市字文珠314番地の2天橋立ターミナルセンター内
TEL 0772-22-8030 FAX 0772-22-8710(ご案内時間 am9:00 - pm6:00)

【INQUIRY】

Amanohashidate Station Tourist Information Center 314-2 Monju, Miyazu, Kyoto, JAPAN
TEL 0772-22-8030 FAX 0772-22-8710 (Office Hours 9:00am-6:00pm)



Ryoji Ikeda data-verse 1 2019

"Courtesy of the Artist and Audemars Piguet,

©Ryoji Ikeda"

RYOJI IKEDA

池田亮司

作曲家 / アーティスト

展示作品 | data-verse 1

ALTERNATIVE
KYOTO
もうひとつの京都

現実と空想のはざままで
Between Reality and Fantasy

光のアトリエ
Artspace of the Light
〈京都府北部展開事業〉

2020年10月16日[金] - 11月3日[火・祝] 18:30 - 22:00

金・土・日・祝日のみ公開(11月2日(月)は臨時公開)

天橋立公園内 | 入場無料 | alternative-kyoto.jp/digital



主催「海の京都」天橋立地区協議会 / 京都府 第23回文化庁メディア芸術祭協賛事業

SPONSORS Amanohashidate Area Association, Agency for Cultural Affairs / Kyoto Prefecture

令和2年度日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業

ALTERNATIVE KYOTO

alternative-kyoto.jp

Artspace of the Light Between Reality and Fantasy

DATE October 16 (Friday) –
November 3 (Tuesday)
※Open only Fri., Sat., Sun., &
National holiday
(temporary opens : Nov.2.Mon)

TIME 6:30 pm – 10:00 pm

VENUE Amanohashidate Park
(Admission free)

WEB alternative-kyoto.jp/digital

池田亮司 | Ryoji IKEDA

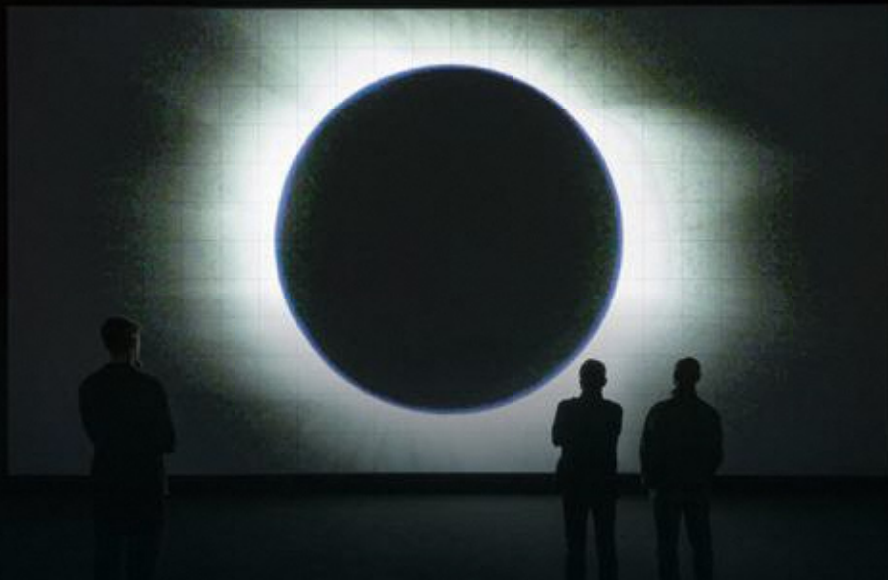
1966年岐阜生まれ、パリおよび京都を拠点に活動。日本を代表する作曲家 / アーティストとして、音そのものが持つ本質的な特性とその視覚化を、数学的精度と徹底した美学で追求している。サウンドメディアと視覚メディアの領域を横断して活動する数少ないアーティストとして、池田の活動は世界中で注目されている。音/イメージ/物質/物理現象/数学的概念の精緻な構成を用いて、見る者/聞く者の存在を包みこむライブ・パフォーマンス、インスタレーションを発表している。2019年京都府文化賞功労賞受賞、文化庁芸術選奨文部科学大臣賞(メディア芸術部門)受賞

電車でのアクセス

京都	JR山陰本線 + 京都丹後鉄道 約2時間	天橋立
大阪	JR福知山線 + 京都丹後鉄道 約2時間20分	

車でのアクセス

京都	京都縦貫道経由 約1時間15分	天橋立
大阪	京都縦貫道経由 約1時間40分	



日本三景の一つ天橋立エリアを、「現実と空想のはざま」のテーマの下、光や映像、サウンドを用いたデジタルアートによる幻想的な世界に演出します。今年度は、日本を代表する作曲家兼ビジュアルアーティストである池田亮司の《data-verse 1》を展示。鑑賞者を広大なデータの世界に引き込むオーディオビジュアル作品《data-verse 1》では、マイクロから人間のレベルへ、さらにマクロへと向かう過程を3通りの方法で表現。鑑賞者は視覚と聴覚の両面で、広大なデータの世界へ、現代人の日常にあふれるデータの流れの中へと引き込まれます。音響、視覚、素材、物理現象、数学的概念といった様々な要素を統合的に組み合わせることで、既存の概念を超越する池田が人間の感覚とデジタル技術の限界に挑みながら探求するのは「極限」、そして「無限」の世界です。自身の言葉によって制限を加えることなく、鑑賞者の想像に委ねるといふ姿勢を貫く彼の作品を体験してみてください。

Amanohashidate, one of Japan's "three most scenic spots," features a project called "Between Reality and Fantasy," which uses light, moving image, and sound to create a fantastical experience. In 2020, Ryoji Ikeda who is Japan's leading electronic composer and visual artist displays "data-verse 1." An audiovisual artwork, "data-verse 1" draws viewers into a vast world of data, bringing us along on a process of moving between the micro level, the human level, and the macro level—expressed in three ways. Both visually and acoustically, viewers are absorbed into the flow of data that is overflowing in our daily contemporary lives. Ikeda combines elements of sound, visuals, materials, physical phenomena and mathematical notions in an integrative way. He is transcending preconceived ideas, because what he explores while pushing human motion and digital technology is "limit" and "infinity." Experience this work, which, not limited to the artist's words, allows us to see and feel with our own imagination; there is something arising in each moment.

【関連イベント】

10月16日(金)より、元伊勢籠神社及び国分寺跡(丹後郷土資料館)等にて国際的に活躍するアーティストによるデジタルアート作品を展示。詳しくはwebサイトなどで随時発表していきます。
<https://alternative-kyoto.jp/digital/>

【ご来場の皆様へ(新型コロナウイルス感染拡大防止のために)】

- 1) マスクを着用の上、互いの距離を1~2m程度あけて下さい。
 - 2) 発熱等の症状がある方はご来場をお控え下さい。
- なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、実施内容を変更する場合があります。ご了承ください。

【問合せ先】

天橋立駅観光案内所 〒626-0001 京都府宮津市字文珠314番地の2天橋立ターミナルセンター内
TEL 0772-22-8030 FAX 0772-22-8710(ご案内時間 am9:00 - pm6:00)

【INQUIRY】

Amanohashidate Station Tourist Information Center 314-2 Monju, Miyazu, Kyoto, JAPAN
TEL 0772-22-8030 FAX 0772-22-8710 (Office Hours 9:00am-6:00pm)